

令和6年度 後期学校評価アンケートの結果について

過日実施いたしました「令和6年度 後期学校評価アンケート」の集計結果がまとまりました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

いただきましたご意見はすべて拝読いたしました。保護者の皆様からの貴重なご意見やご要望は真摯に受け止め、速やかに改善を図ってまいります。今後も本校の学校運営にご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。

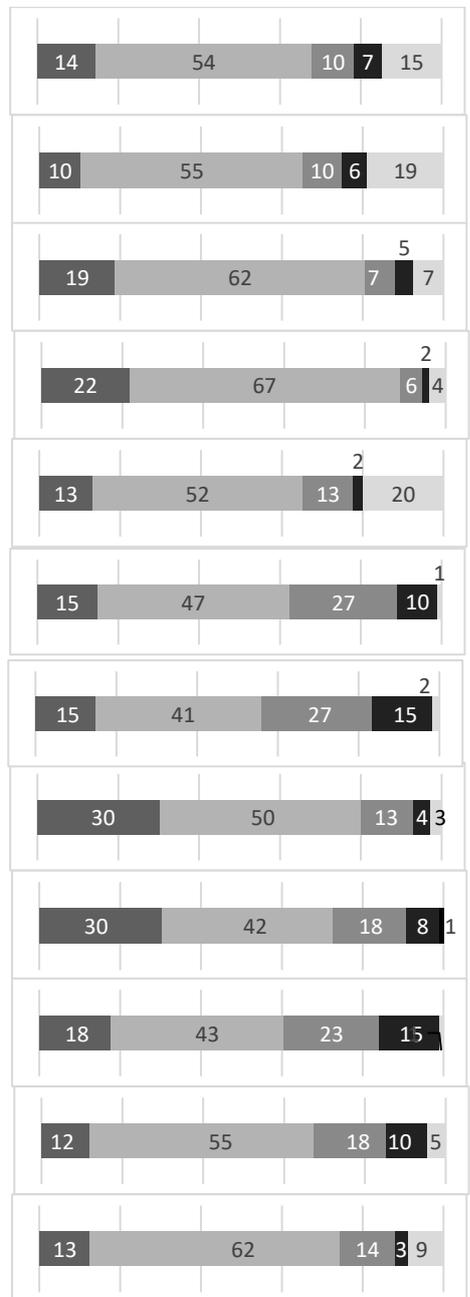
成田市立遠山中学校 校長 藤井 敏

(1) 保護者アンケート集計結果 [回答数 175名 全校生徒396名] ※上段は後期, 下段は前期の数値

(数字=% 小数第1位四捨五入 A=そう思う、B=ややそう思う、C=あまり思わない、D=そう思わない、?=わからない)

No.	質 問	肯定	A	B	C	D	?
1	学校は、学校教育目標など、学校経営方針を保護者にわかりやすく伝えている。	75	13	62	16	3	6
		75	13	62	15	4	6
2	学校(教員)は、授業の改善・工夫を図り、わかる授業づくりに努めている。	70	12	58	11	2	17
		64	10	54	12	4	20
3	学校(教員)は、生徒の長所を伸ばし、やる気を高める指導・支援に努めている。	68	15	53	15	6	11
		65	13	52	16	5	13
4	学校(教員)は、生徒の学習評価を適切に行っている。	74	13	62	10	2	14
		76	10	66	8	4	13
5	学校(教員)は、生徒の学校での様子について、よく連絡をしている。	57	16	41	27	11	5
		58	15	43	25	12	5
6	学校は、各種たよりやホームページ、マチコミメールなどを通して、積極的に保護者へ情報を伝えている。	89	25	64	6	3	2
		89	35	55	6	4	1
7	学校(教員)は、生徒が抱える悩みや相談に寄り添って対応している。	61	13	48	13	7	19
		58	10	48	14	5	22
8	学校(教員)は、望ましい生活習慣や規範意識の醸成を意識した指導を実践している。	69	14	55	13	3	15
		66	10	56	10	7	18
9	学校(教員)は、いじめや暴力などの問題行動の根絶に向けた指導・支援を行っている。	55	9	46	12	6	27
		52	8	43	17	5	26
10	学校(教員)は、保護者からの相談に対して適切に対応している。	73	17	56	9	5	14
		73	20	53	10	2	15
11	学校は、生徒の実態やニーズに基づいた特別支援教育の充実に努めている。	65	12	53	6	2	27
		59	12	47	6	2	33
12	学校(教員)は、職業観や中学校卒業後の進路について、適切に情報提供を行い、指導をしている。	65	13	51	13	3	20
		64	12	52	8	6	22
13	学校(教員)は、いのちを大切にすする心、思いやりの心を育てるとともに、人権意識の向上を図っている。	67	11	56	9	4	19
		64	9	55	8	6	22
14	学校(教員)は、学級活動や学校行事、生徒会行事などを通して生徒の自立・自治力の向上を図っている。	80	16	64	6	2	12
		76	15	61	8	4	13

15	学校（教員）は、適切な計画の下で、生徒の主体性を生かしながら部活動を実施している。	68	14	54	10	7	15
		73	16	57	7	7	12
16	学校は、学校施設や備品等、教育環境の整備に努めている。	65	10	55	10	6	19
		62	8	53	16	3	19
17	学校は、登下校時を含め、生徒が健康・安全に学校生活が送れるよう配慮をしている。	81	19	62	7	5	7
		77	19	58	13	4	6
18	学校は、授業や学校行事の参観、保護者面談などの機会を適切に設けている。	89	22	67	6	2	4
		90	24	65	4	3	4
19	学校は、授業や学校行事で保護者や地域人材を活用するなど、地域と連携して教育活動を進めている。	65	13	52	13	2	20
		70	13	57	10	3	16
20	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいる。	62	15	47	27	10	1
		52	16	36	28	18	1
21	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	56	15	41	27	15	2
		44	12	32	35	20	1
22	お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。	80	30	50	13	4	3
		76	26	50	12	7	5
23	お子さんは、学校生活の様子を保護者に伝えている。	73	30	42	18	8	1
		70	25	45	21	8	1
24	お子さんは、学校からの配付物を保護者へ忘れずに手渡している。	61	18	43	23	15	1
		58	19	39	24	18	0
25	本校の生徒は、校外において交通マナーや公共ルールを守っている。	67	12	55	18	10	5
		62	11	52	21	10	7
26	あなたは、本校の教育活動に満足している。	74	13	62	14	3	9
		75	9	65	13	4	8



《考 察》

学習に関する設問20・21の肯定的評価の数値が10ポイントほど上昇しました。3年生は志望校合格に向けて受験勉強の時間が増え、また1・2年生は「家庭学習強化月間」等の取組が一定の成果を挙げたのではないかと思います。しかしながら、アンケートの結果によると、いまだに4割以上の生徒に家庭学習の習慣が身に付いておらず、満足できる数値にはほど遠い現状にあります。本校といたしましては、来年度も引き続き「家庭教育強化月間」の取組を進めるとともに、効果的な家庭学習について生徒および保護者の皆様に情報提供してまいります。また、子どもの学習への意欲を引き出すのは「教員の授業力」であり、設問20の肯定的評価が高くないのは、我々教える側にも原因があると受け止めています。教職員一人一人が徹底した授業準備を行うとともに、研究授業や教科会議等を通して、組織全体としても「子どもが興味・関心を持って主体的に取り組むような授業」の実現を目指してまいります。

設問25の「交通マナーや公共ルール」については、前期より肯定的評価が増えたとは言え、本校生徒の校外での過ごし方について、地域の方々からお叱りの連絡を受けることが度々あります。特に今年度は、コミュニティセンターやスポーツ広場などの公共施設での振る舞いや、無断での私有地の通過、自転車の危険運転（並列、飛び出しなど）について、改善を求める声が寄せられました。本校では「目指す学校像」の一つとして、「地域を誇れ、地域と共に歩む学校」を掲げています。今後も「公共の場でのきまりやマナーを守り、地域から愛される遠中生」となるよう指導してまいりますので、保護者の皆様のご理解の程、よろしくお願ひします。